

第3回東栄町庁舎建設等検討委員会 議事録要旨

1、日 時 平成25年3月22日（金）午後1時30分～午後3時10分

2、場 所 東栄グリーンハウス 研修室

3、出席者 計27名

委員23名

柴田吉夫、平賀英俊、伊藤久代、初澤宣亮、片桐邑司、熊谷廉太郎、鈴木勝美、亀山隆、石田雄吉、尾林良隆、井筒睦治、山本保、佐々木経人、藤原隆、原哲士、佐々木徹、鈴木義治、金澤みゆき、黒柳孝夫 渡邊忠司、伊藤公子、夏目章子、西谷まゆみ

町長

事務局 3名

副町長 村上孝治、総務課 課長 山本茂夫、行政係長 亀山和正

4、欠席者 7名

桂木勇、西尾重光、一野瀬忠義、伊藤静男、金指旦夫、森一人、三崎順一

(敬称略)

5、議 題

・旧本郷校舎の改修について

委員長 庁舎内各会で検討された結果について事務局より説明をお願いいたします。

(旧本郷校舎の改修について事務局より説明)

委員長 ご意見をいただきたいと思います

委員 基金の積み立ては年間どのくらいか。駐車場スペースはどのくらいか、学校と併用か別か。

事務局 平成 24 年度 5,000 万円積み立て、平成 25 年度以降は余裕が無いと 5,000 万円、何とかなれば 1 億円は積み込みたい。本体工事費概算で 5 億 4 千 500 万円がかかるので、6 億円を見込んで半分は基金を持たないと厳しい。財政調整基金も崩さないと近々の建設は無理と思う。改めて駐車場の台数計算はしていない。放課後児童クラブがプール側に建ち、小学校と併用した駐車スペースを予定し、体育館の奥には 50~60 台は入っている。テニスコートと入り口付近を駐車場に考えている。また、旧教室棟と管理棟裏を駐車場のスペースとして確保したいとも思っている。

委員 集落活性化推進事業は、何とかして確保していただくという考え方で良いか。事務室の集約だけではだめか。

事務局 ワンストップサービスの中で施設の集約を研究して来ましたが、事務室の集約だけでは補助の対象にならない。図書室、保健センターの機能が含まれる施設として活用すると、今の面積だけでは集約が不可能であるが、少しでも補助金をいただけるよう今後も研究していく。本年度、基金を 5,000 万円積み、来年度以降も町の財源を見ながら基金を積みため、補助金を見つけていきたい。他の補助金をいただけるよう頑張ってみます。

委員 市町村の相違工夫と書いてあるようにみんなで考えたい。

事務局 ギャラリー部分を研究して、補助をもらえるように考えたい。

委員 機能面の事を言うと、以前保健センターの建設に対し 9,700 万円の補助制度があったが、保健センターがないのは東栄町と富山村だけ。今回、地域包括、社会福祉協議会を入れる構想になっている。将来 2 人に 1 人は老人であり、東栄町は、高齢化率 56%で、福祉を考えないといけない。健康福祉の面の機能を持たせることが出てない。来客数の事は書いてあるが、職員が仕事をやりやすさはどうか。事業課は長靴のまま出られる形であり、作業服のままでも住民が入りやすい形が良い。利用者の大半が老人のため、利用客の事を考えてもらい、駐車場も広く、バリアフリーやエレベーターがあることは必ず必要。もう少し検討してほしい。

事務局 庁舎の配置は大半を 1 階に集約し、ワンフロアにして仕切りをしない配置。人口が減少し、職員が減り、課、係の再編が必要となる。住民福祉部門、現業である

水道、建設、経済をワンフロアにし、入り口を真ん中に作り出入り可能とした。保健センターは当時、補助制度があったが、現在は補助制度なし。今検討している病院との関係もある。当所、保健センターの話もあったがここに入れるのは難しい。これは決まった訳でないので、配置の中で再度検討する。

委員 新築も建設費が変わらないとの話もあるが、新築は無いと考えてよいか。図書室、子育て広場は移転、または増やすのか。

事務局 新築は、本体工事 6 億 6200 万円、2 階建てで 7 億 1 千 6 百万円と 2 階にすると面積が増え建築費が増える要素がある。参考に設楽町は庁舎機能のみ抽出すると 2,260 m²で本体工事 7 億 8 千 100 万円である。

放課後児童クラブは、平成 25 年度事業としてプール側に建設し、子育て広場は、御殿保育園から移すことも考えられないわけではないが、現状のままを予定しています。

委員 新築した場合は使いやすくなるのか。集落活性化推進事業にからめて考える事はどうか。

事務局 庁舎の補助制度は基本的に無い。設楽町は合併特例債を借り入れる。集落活性化事業は遊休施設の改修であり、新築を考えると補助的なものは見込めない。

委員 新築の借り入れ方法は。

事務局 一般事業債しか無く、全て自己資金と考える。

委員 補助金、交付税算入はどの程度か。

事務局 耐震補強の部分 4,200 万円のみ補助対象。

委員 改修工事やり方を検討され、最低これだけかかるのか。今の庁舎より安全が確保できれば、お金をかけずに機能を移すことを検討したのか。安全性を考えると早く作らなければならない。

事務局 現庁舎は将来的に無理という中で、本郷校舎を改修できないかということで、中性化の調査で大丈夫との結果をいただいている。学校の施設であるので役場庁舎に耐震してもすぐに使えるものではない。建物を建った後、通信機器の大半を移す必要がある。概算工事費は最低ラインで積み上げたものであり、新築は 7 億円かかるので改修が財源的には良い。

委員 耐震補強 4,200 万円は、緊急防災減災事業債を借り入れできれば 70%交付税算入なのか。

事務局 確定ではないが全て借入対象。

委員 新築の金額は最低ラインで全額借金ならば、本郷校舎一本で絞りたい。防災では長く待てない。基金 3 億円積むのに 3 年かかるのならば、検討してアイデアを出

していただきたい。広い建物の中でコア抜きは各1カ所で良いか、どういう条件でコアを抜いたのか。課長 委託業者がここで良いとして抜いたものであり、周囲は同じ。改修後はメンテナンスをすれば良いと聞く。

委員 旧本郷校舎で考えたい。

委員長 前委員会で確認したが、財政的に苦しいから、町有地を使い、既存の施設を改修する中で安くあげようとして先回は締めさせていただいた。いきなり新築の資料をいただいてもどういうことか。改修する中で精一杯補助金を充てるとこうなる。そこまでやりきって新築という話もある。財調を取り崩すかどうかではなく、大切なお金なので上手な使い方が必要である。常識で考えても、倉庫車庫に6,000万円もかかるのは、つめた話なのか。議論としてどちらも中途半端である。

委員 委員長のとおり。今までの経過を踏まえ、新築では2,070㎡の土地を確保するとすると、校舎を取り壊し、更地にする費用も入っていないし、通信網の移転費用も入っていないので、つめていくと工事費が増えて、厳しい金額となる。町有地、既存施設を使って、耐震の部分だけでも補助金をいただいて、一点に絞り込んでいくのが一番良い。前回の話で、町有地、建物を利用し、安価でできる方法が良い。リニューアルの方が高ければ別であるがそうでない。南海トラフ地震がいつ来るか分からないので、有事に備えて町民の安全安心の拠点を作る事が大事。

委員 新築は1~2年であるが、改修では期間はどのくらいか。工期と役場がもつもない現状がある。

事務局 改修の工期は1年と考えますが、新築は参考として出した目安であり、新築を出した訳でない。駐車スペースは詳細設計をやっていないので、方向性が決まれば、業者を入れ、基本構想、基本設計、実施設計を進め、建設のスケジュールや財政的な問題を含め中長期の計画を作らないといけない。

委員 水道課、建設課、経済課は数年後1つとなっても問題ないと思う。役場も将来的にはコンパクトに作り、お金のかからないこじんまりした方が良い

事務局 課の再編、将来的にはワンフロアを考え、規模縮小した時に空きスペースを有効に利用できる形が良い。3階までを役場機能で、4階をフリースペースとして配置を考える。

委員 同時に改修するのか、各階ごとに改修するのか。単年度ならば負担は少ないと思う。

事務局 財源を確保するため、基金を積んでいき、1階ずつをやるという考えもあるが、お金のこともあるので単年度でやりたい。

委員 皆さんごもっともな意見ばかりで、配置図は、一般的にポピュラーな役場庁舎の

間取りであり、3階までで考えている所が多い。思い切って地域に一番あった形で良いので住民目線で考え、他と違ったメッセージを出してほしい。予算の関係や既存の形にとらわれず、ある建物を有効活用して使うことは恥ずかしいものではない。予算がないからという形でなく、工夫や改善ができそうであり、お金の話でなく中身をつめて、個性的、フレキシブルな形で良い。幸田町は昨年からの事業仕分けで委員長を依頼され、住民目線と行政目線は、見方や価値観が変わっているので、役場はこんなものと思わないように。私もお役にたてたらありがたいと思います。

委員長 確認をしておきたい。今あるものを活用し、古いものを使うからという寂しい発想ではない。古いものを良くしたと言えるように、住民目線にあった形の中で良い庁舎ができるように方法を考えるのか。併せて新築も並行して検討するという意見もありますがいかがなものか。庁舎を改修する設計、資金計画が押されていない。そこまでつめた形で出していただく。検討した結果によって新築の話が出てくるなら分かる。今までの会議の中で確認して来た事がつめきれていない状況である。

委員 改修でしっかりしたものを作るとのことですか。

委員 改修したものの形できちっとしたものを作りあげる事が大事である。

委員長 今あるものを活用して住民目線で検討したものを町長に答申する。答申が済むまで現委員でお願いしたい。次回までに答申案ができるようにしたい。